

ALSI 持ち出し PC のアクセス履歴が把握できる クライアントセキュリティ「InterSafe CATS」に 内部統制対策にも最適な「Web アクセス監視機能」を追加

— 5/14~16 開催の「情報セキュリティ EXPO」(東京ビッグサイト)にて新機能を初公開 —

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社：東京都大田区、代表取締役社長：麻地徳男、以下 ALSI [アルシー])は、4年連続市場シェア1位(※1)の Web フィルタリングソフト「InterSafe(インターセーフ)」のシリーズ製品である、クライアントセキュリティ「InterSafe CATS(インターセーフ キャッツ)」において、「Web アクセス監視機能」を新たに追加し、2008年5月8日より提供を開始いたします。

今回、新機能を追加することで、社外に PC を持ち出してインターネットを利用した場合でも、アクセス状況を把握することができるようになります。また、社内のポリシーと同様にセキュアな環境での利用が可能となることから、社外での利用時でも、情報漏洩や私的利用を防止し、内部統制対策を強化することができます。

- 製品名：クライアントセキュリティ「InterSafe CATS」(※CATS: Client Any Time Security)
- 出荷開始日：2008年5月8日～
- ターゲット：社外でのインターネット利用者、小規模オフィス(サテライトオフィス)など
- 価格：Web アクセス監視機能は、「InterSafe CATS」を導入している場合は無償で利用可能。
※「InterSafe CATS」・・・5 ユーザ 30,000 円～(税別)
- 販売目標：2008年度 30 億円(「InterSafe」シリーズ合計)

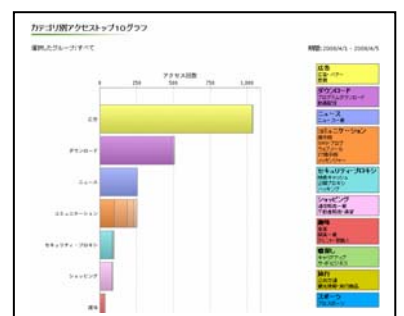
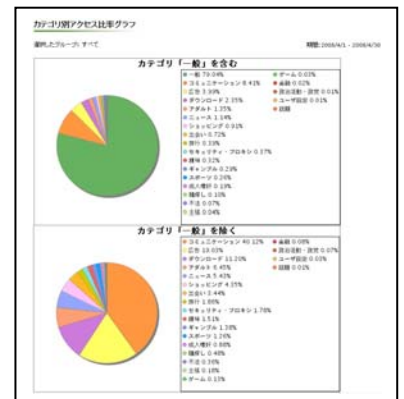
■新機能追加の背景

モバイル PC の普及により、企業では社外に持ち出した PC で業務を行うケースが増えています。しかし、社外に持ち出した PC で、SNS やブログ、Web メール、ショッピングサイト、オンライントレードなど、業務に無関係なサイトや個人が情報を発信することができるサイトにアクセスすることで、情報漏洩の危険性が増え、問題となっております。

企業におけるフィルタリングソフトの導入は年々増加しておりますが、社内での利用に限られている場合が多く、社外での利用時に社内のセキュリティポリシーが連携されず、自由にインターネットにアクセスできる状況になっている場合が多いことから、PC を社外に持ち出した際の、インターネットアクセスマネジメントに対するニーズは、非常に高まってきております。

このようなことから ALSI は、社外に PC を持ち出した場合でも、社内での利用と同様にアクセスを制限することができる、クライアントセキュリティ「InterSafe CATS」に、新機能「Web アクセス監視機能」を追加し、2008年5月8日より提供を開始いたします。当製品は、2008年3月19日より発売を開始して以来、社外でのインターネット利用者や小規模オフィスの導入件数、引き合い件数が急増しております。ASP 形式でのフィルタリングサービスであることから、大掛かりな設備投資の必要がないため、容易かつ安価に導入することができます。

今回の新機能追加により、社外でのアクセス利用状況を把握できるようになります。月間・週間で、「グループ/ユーザ別カテゴリ別アクセスレポート」、「グループ/ユーザ別アクセスレポート」、「カテゴリ別アクセスレポート」、「カテゴリ別アクセス比率」、「カテゴリ別トップ 10 グラフ」など、5種類のレポートを管理画面上で確認することができます。ユーザのアクセス状況を一元管理することができるため、社外での利用者や、各営業所の社員、長期出張者などの利用履歴も容易に把握できるようになります。



■ Web フィルタリングソフト「InterSafe」について

ALSI は 1997 年に日本で初めて Web フィルタリングソフトの販売を開始した草分け的存在であり、2000 年より自社開発した国産 Web フィルタリングソフト「InterSafe」の発売を開始いたしました。「InterSafe」は 2003 年より 4 年連続で国内市場シェア 1 位(※)を獲得し、企業、官公庁、学校、家庭、ISP を中心に、現在までに 420 万ライセンス以上の導入実績があります。

「InterSafe」で規制する URL データベースは、グループ会社であるネットスター株式会社より提供されているもので、2008 年 4 月現在、約 7,100 万ページに及ぶ規制 URL データベースが登録されており、日本国内最大規模の約 40 名の専任リサーチャーによる目視確認により毎日更新しております (URL リサーチセンター：仙台・東京・中国)。

また ALSI は、携帯電話での有害情報フィルタリングにも力を入れており、ウィルコムフィルタリング (閲覧制限) サービス用に「InterSafe」を提供しております。また、ネットスターの URL データベースは、NTT ドコモ、au、ソフトバンクモバイル、イー・モバイルのフィルタリングサービスにも採用されています。



■ 「InterSafe CATS」製品概要

(1) フィルタリング+プログラム起動制限

管理者が ASP サーバ内の CATS 管理サーバに登録したポリシーに準じてフィルタリングし、クライアント PC からのアクセスを規制します。指定されたファイル共有ソフトやメッセージなどのプログラムを起動した際にも、アクセスを制限します。

(2) インターネット上のサーバでポリシー設定

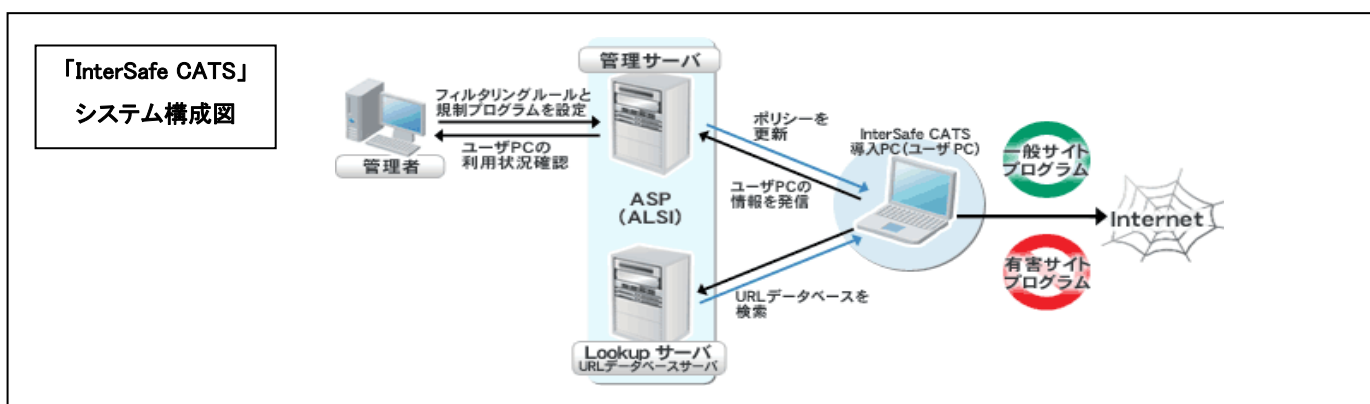
ポリシー設定や各種管理は、管理者が ASP サーバ内の CATS 管理サーバにアクセスして実行します。グループ設定やユーザ管理など、管理機能も充実しており、ポリシーの更新も自由に行うことができることから、高水準な IT 管理を手軽に実現することができます。

(3) ポリシーの設定変更を自動的に反映

インターネット上でグループ・ユーザ管理および、フィルタリングの設定を行うので、持ち出し PC にもインターネットを経由して、自動的にポリシーが反映されます。

(4) インストールが容易

クライアントは、ウェブから指定のプログラムをダウンロードするだけで簡単にインストールできます。



※1: IDC Japan 株式会社「2006 年 国内セキュリティソフトウェア 市場動向：セキュアコンテンツ管理、脅威管理製品市場」(J6200105)「国内セキュアコンテンツ管理市場」Web フィルタリング製品部門、株式会社富士キメラ総研 「2007 パッケージソリューション・マーケティング便覧」、株式会社ミック経済研究所 「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2007」の調査結果にて市場シェア 1 位を獲得。

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7
広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)

URL: <http://www.alsi.co.jp/>
TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050